

GRIB2データについて

- ・ フォーマットは、国際気象通報式FM92GRIB 二進形式格子点資料気象通報式(第2版)(以下、「GRIB2」という)に則っている。
- ・ 1つのファイルは単一のGRIB2であるが、GSM(全球)では地上～100hPa以下と70hPa以上～10hPa以下、7hPa以上では格子系が異なるため、第3節(格子系定義節)が複数含まれている。
- ・ 要素、水平面が現れる順序は不定である。
- ・ (注釈)
2018年1月分 から2021年3月分までのデータでは、メソ客観解析データ および局地客観解析データフォーマットの第3節において、「最初の格子点の緯度」、「最初の格子点の経度」に以下の誤りがある。該当するデータについては、本マニュアルに記載されている正しい値に置き換えて利用することで正しいデータを得られる。
なお、2021年4月分以降のデータについては、正しい値となっている。

メソ客観解析データ

	誤	正
最初の格子点の緯度 (39～42オクテット)	44129687 (北緯44.129687度)	44130086 (北緯44.130086度)
最初の格子点の経度 (43～46オクテット)	107465817 (東経107.465817度)	107463955 (東経107.463955度)

局地客観解析データ

	誤	正
最初の格子点の緯度 (39～42オクテット)	42756628 (北緯42.756628度)	42757018 (北緯42.757018度)
最初の格子点の経度 (43～46オクテット)	110995644 (東経110.995644度)	110994015 (東経110.994015度)

- ・ (注釈)
2023年3月13日18UTC以降、GSM(日本域)客観解析データの水平格子間隔を変更したため、赤字の通りデータフォーマットを変更している。

以下は、GRIB2 に共通である。

- ・ 各フォーマット中のバイナリデータは、ビッグエンディアンである。
- ・ 負の値は最上位ビットを1にすることにより示す(2の補数表現ではない)
- ・ 単純圧縮において元のデータYは、次の式で復元できる。

$$Y = (R + X \times 2^E) \div 10^D$$

E: 二進尺度因子
D: 十進尺度因子
R: 参照値
X: 圧縮された値

GRIB2のフォーマットおよびテンプレートの詳細

・GSM(全球)客観解析データ

節番号	節の名称・ 該当テンプレート	オクテット	内容	表	値	備考	
第0節	指示節	1~4	GRIB			"GRIB"	
		5~6	保留			missing	
		7	資料分野	符号表0.0		0	気象分野
		8	GRIB版番号			2	
		9~16	GRIB報全体の長さ			31776431	
		1~4	節の長さ			21	
		5	節番号			1	
		6~7	作成中枢の識別	共通符号表C-1		34	東京
		8~9	作成副中枢			0	
		10	GRIBマスター表バージョン番号	符号表1.0		2	現行運用バージョン番号
11	GRIB地域表バージョン番号	符号表1.1		1	地域表バージョン1		
12	参照時刻の意味	符号表1.2		0			
13~14	資料の参照時刻(年)			*****			
15	資料の参照時刻(月)			*****			
16	資料の参照時刻(日)			*****			
17	資料の参照時刻(時)			*****			
18	資料の参照時刻(分)			*****			
19	資料の参照時刻(秒)			*****			
20	作成ステータス	符号表1.3		0	0=現業プロダクト、1=現業的試験プロダクト		
21	資料の種類	符号表1.4		0			
第2節	地域使用節	不使用				省略	
第3節	格子系定義節	1~4	節の長さ			72	
		5	節番号			3	
		6	格子系定義の出典	符号表3.0		0	符号表3.1参照
		7~10	資料点数		*****	259,920 (720x361) [地上-100hPa面] 65,160 (360x181) [70-10hPa面] 10,512 (144x73) [7-0.5hPa面]	
		11	格子点数を定義するリストのオクテット数			0	
		12	格子点数を定義するリストの説明			0	
		13~14	格子系定義テンプレート番号	符号表3.1		0	緯度・経度格子
		15	地球の形状	符号表3.2		6	半径6,371kmの球体と仮定した地球
		16	地球球体の半径の尺度因子			missing	
		17~20	地球球体の尺度付き半径			missing	
		21	地球回転楕円体の長軸の尺度因子			missing	
		22~25	地球回転楕円体の長軸の尺度付きの長さ			missing	
		26	地球回転楕円体の短軸の尺度因子			missing	
		27~30	地球回転楕円体の短軸の尺度付きの長さ			missing	
		31~34	緯線に沿った格子点数		*****	720 [地上-100hPa面] 360 [70-10hPa面] 144 [7-0.5hPa面] 361 [地上-100hPa面] 181 [70-10hPa面] 73 [7-0.5hPa面]	
		35~38	経線に沿った格子点数			0	
		39~42	原作成領域の基本角			0	
		43~46	端点の経度及び緯度並びに方向増分の定義に使われる基本角の細分		missing		
		47~50	最初の格子点の緯度	10**-6度単位		90,000,000	北緯90度
		51~54	最初の格子点の経度	10**-6度単位		0	東経0度
		55	分解能及び成分フラグ	フラグ表3.3		0x30	
		56~59	最後の格子点の緯度	10**-6度単位		-90,000,000	南緯90度
		60~63	最後の格子点の経度	10**-6度単位		*****	359,500,000 (東経359.5度) [地上-100hPa面] 359,000,000 (東経359.0度) [70-10hPa面] 357,500,000 (東経357.5度) [7-0.5hPa面] 500,000 (0.5度) [地上-100hPa面]
		64~67	i方向の増分	10**-6度単位		*****	1,000,000 (1.0度) [70-10hPa面] 2,500,000 (2.5度) [7-0.5hPa面] 500,000 (0.5度) [地上-100hPa面]
		68~71	j方向の増分	10**-6度単位		*****	1,000,000 (1.0度) [70-10hPa面] 2,500,000 (2.5度) [7-0.5hPa面]
		72	走査モード	フラグ表3.4		0x00	
第4節	プロダクト定義節	1~4	節の長さ			34	
		5	節番号			4	
		6~7	テンプレート直後の座標値の数			0	
		8~9	プロダクト定義テンプレート番号	符号表4.0		0	
		10	パラメータカテゴリー	符号表4.1		※1	
		11	パラメータ番号	符号表4.2		※1	
		12	作成処理の種類	符号表4.3		0	
		13	背景作成処理識別符	JMA定義		*****	2=全球数値予報TL959L60(数値予報モデルの改良により変更される場合がある)
		14	解析又は予報の作成処理識別符			missing	
		15~16	観測資料の参照時刻からの締切時間(分)			2	
		17	観測資料の参照時刻からの締切時間(分)			30	
		18	期間の単位の指示符	符号表4.4		1	時
		19~22	予報時間			0	
		23	第一固定面の種類	符号表4.5		※2	
		24	第一固定面の尺度因子			※2	
		25~28	第一固定面の尺度付きの値			※2	
		29	第二固定面の種類	符号表4.5		missing	
		30	第二固定面の尺度因子			missing	
		31~34	第二固定面の尺度付きの値			missing	
第5節	資料表現節	1~4	節の長さ			21	
		5	節番号			5	
		6~9	全資料点数		*****	259,920 (720x361) [地上-100hPa面] 65,160 (360x181) [70-10hPa面] 10,512 (144x73) [7-0.5hPa面]	
		10~11	資料表現テンプレート番号	符号表5.0		0	格子点資料-単純圧縮
		12~15	参照値(R) (IEEE 32ビット浮動小数点)			Rは可変	
		16~17	二進尺度因子(E)			Eは可変	
		18~19	十進尺度因子(D)			Dは可変	
		20	単純圧縮による各圧縮値のビット数			12	
		21	原資料場の値の種類	符号表5.1		0	浮動小数点
第6節	ビットマップ節	1~4	節の長さ			6	
		5	節番号			6	
		6	ビットマップ指示符			255	ビットマップを適用せず
						389885 [地上-100hPa面] 97745 [70-10hPa面] 15773 [7-0.5hPa面]	
第7節	資料節	1~4	節の長さ			*****	
		5	節番号			7	
		テンプレート7.0	単純圧縮オクテット列		X~	単純圧縮された格子点値の列	
第8節	終端節	1~4	7777			"7777"	国際アルファベットNo.5(CCITT IA5)

↑ 第3節は複数ある

要素および水平面毎に、第4節~第7節を繰り返す

(注) 値が「missing」の場合、そのデータは全ビット1の値、英数字の変数名や「*****」は可変を示す。

GRIB2のフォーマットおよびテンプレートの詳細

2023年3月13日12UTC以前

・GSM(日本域)客観解析データ

節番号	節の名称・ 該当テンプレート	オクテット	内容	表	値	備考		
第0節	指示節	1~4	GRIB		"GRIB"	国際アルファベットNo.5(CCITT IA5)		
		5~6	保留		missing			
		7	資料分野	符号表0.0	0		気象分野	
		8	GRIB版番号		2			
		9~16	GRIB報全体の長さ		9316502			
第1節	識別節	1~4	節の長さ		21			
		5	節番号		1			
		6~7	作成中枢の識別	共通符号表C-1	34	東京		
		8~9	作成副中枢		0			
		10	GRIBマスター表バージョン番号	符号表1.0	2	現行運用バージョン番号		
		11	GRIB地域表バージョン番号	符号表1.1	1	地域表バージョン1		
		12	参照時刻の意味	符号表1.2	0			
		13~14	資料の参照時刻(年)		*****			
		15	資料の参照時刻(月)		*****			
		16	資料の参照時刻(日)		*****			
		17	資料の参照時刻(時)		*****			
		18	資料の参照時刻(分)		*****			
		19	資料の参照時刻(秒)		*****			
		20	作成ステータス	符号表1.3	0	0=現業プロダクト、1=現業的試験プロダクト		
		21	資料の種類	符号表1.4	0			
		第2節	地域使用節	不使用			省略	
		第3節	格子系定義節	1~4	節の長さ		72	
5	節番号				3			
6	格子系定義の出典			符号表3.0	0	符号表3.1参照		
7~10	資料点数				50,451			
11	格子点数を定義するリストのオクテット数				0			
12	格子点数を定義するリストの説明				0			
13~14	格子系定義テンプレート番号			符号表3.1	0	緯度・経度格子		
15	地球の形状			符号表3.2	6	半径6,371kmの球体と仮定した地球		
16	地球球体の半径の尺度因子				missing			
17~20	地球球体の尺度付き半径				missing			
21	地球回転楕円体の長軸の尺度因子				missing			
22~25	地球回転楕円体の長軸の尺度付きの長さ				missing			
26	地球回転楕円体の短軸の尺度因子				missing			
27~30	地球回転楕円体の短軸の尺度付きの長さ				missing			
31~34	緯線に沿った格子点数				201			
35~38	経線に沿った格子点数				251			
39~42	原作成領域の基本角				0			
43~46	端点の経度及び緯度並びに方向増分の定義に使われる基本角の細分				missing			
47~50	最初の格子点の緯度			10**-6度単位	60,000,000	北緯60度		
51~54	最初の格子点の経度			10**-6度単位	110,000,000	東経110度		
55	分解能及び成分フラグ			フラグ表3.3	0x30			
56~59	最後の格子点の緯度			10**-6度単位	10,000,000	北緯10度		
60~63	最後の格子点の経度			10**-6度単位	160,000,000	東経160度		
64~67	i方向の増分	10**-6度単位	250,000					
68~71	j方向の増分	10**-6度単位	200,000					
72	走査モード	フラグ表3.4	0x00					
第4節	プロダクト定義節	1~4	節の長さ		34			
		5	節番号		4			
		6~7	テンプレート直後の座標値の数		0			
		8~9	プロダクト定義テンプレート番号	符号表4.0	0			
		10	パラメータカテゴリー	符号表4.1	※1			
		11	パラメータ番号	符号表4.2	※1			
		12	作成処理の種類	符号表4.3	0			
		13	背景作成処理識別符	JMA定義	*****	2=全球数値予報TL959L60(数値予報モデルの改良により変更される場合がある)		
		14	解析又は予報の作成処理識別符		missing			
		15~16	観測資料の参照時刻からの締切時間(時)		2			
		17	観測資料の参照時刻からの締切時間(分)		30			
		18	期間の単位の指示符	符号表4.4	1	時		
		19~22	予報時間		0			
		23	第一固定面の種類	符号表4.5	※2			
		24	第一固定面の尺度因子		※2			
		25~28	第一固定面の尺度付きの値		※2			
		29	第二固定面の種類	符号表4.5	missing			
30	第二固定面の尺度因子		missing					
31~34	第二固定面の尺度付きの値		missing					
第5節	資料表現節	1~4	節の長さ		21			
		5	節番号		5			
		6~9	全資料点の数		50,451			
		10~11	資料表現テンプレート番号	符号表5.0	0	格子点資料-単純圧縮		
		12~15	参照値(R)(IEEE 32ビット浮動小数点)		R	Rは可変		
		16~17	二進尺度因子(E)		E	Eは可変		
		18~19	十進尺度因子(D)		D	Dは可変		
第6節	ビットマップ節	20	単純圧縮による各圧縮値のビット数		12			
		21	原資料場の値の種類	符号表5.1	0	浮動小数点		
第7節	資料節	1~4	節の長さ		75,682			
		5	節番号		7			
		テンプレート7.0	単純圧縮オクテット列		X~	単純圧縮された格子点値の列		
第8節	終端節	1~4	7777		"7777"	国際アルファベットNo.5(CCITT IA5)		

(注) 値が「missing」の場合、そのデータは全ビット1の値、英数字の変数名や「*****」は可変を示す。

第3節は複数ある

要素および水平面毎に、第4節~第7節を繰り返す

GRIB2のフォーマットおよびテンプレートの詳細

2023年3月13日18UTC以降

・GSM(日本域)客観解析データ

節番号	節の名称・ 該当テンプレート	オクテット	内容	表	値	備考		
第0節	指示節	1~4	GRIB		"GRIB"	国際アルファベットNo.5(CCITT IA5)		
		5~6	保留		missing			
		7	資料分野	符号表0.0	0	気象分野		
		8	GRIB版番号		2			
		9~16	GRIB報全体の長さ		37074527			
第1節	識別節	1~4	節の長さ		21			
		5	節番号		1			
		6~7	作成中枢の識別	共通符号表C-1	34	東京		
		8~9	作成副中枢		0			
		10	GRIBマスター表バージョン番号	符号表1.0	2	現行運用バージョン番号		
		11	GRIB地域表バージョン番号	符号表1.1	1	地域表バージョン1		
		12	参照時刻の意味	符号表1.2	0			
		13~14	資料の参照時刻(年)		*****			
		15	資料の参照時刻(月)		*****			
		16	資料の参照時刻(日)		*****			
		17	資料の参照時刻(時)		*****			
		18	資料の参照時刻(分)		*****			
		19	資料の参照時刻(秒)		*****			
		20	作成ステータス	符号表1.3	0	0=現業プロダクト、1=現業的試験プロダクト		
		21	資料の種類	符号表1.4	0			
		第2節	地域使用節	不使用			省略	
		第3節	格子系定義節	1~4	節の長さ		72	
5	節番号				3			
6	格子系定義の出典			符号表3.0	0	符号表3.1参照		
7~10	資料点数				200,901			
11	格子点数を定義するリストのオクテット数				0			
12	格子点数を定義するリストの説明				0			
13~14	格子系定義テンプレート番号			符号表3.1	0	緯度・経度格子		
15	地球の形状			符号表3.2	6	半径6,371kmの球体と仮定した地球		
16	地球球体の半径の尺度因子				missing			
17~20	地球球体の尺度付き半径				missing			
21	地球回転楕円体の長軸の尺度因子				missing			
22~25	地球回転楕円体の長軸の尺度付きの長さ				missing			
26	地球回転楕円体の短軸の尺度因子				missing			
27~30	地球回転楕円体の短軸の尺度付きの長さ				missing			
31~34	緯線に沿った格子点数				401			
35~38	経線に沿った格子点数				501			
39~42	原作成領域の基本角				0			
43~46	端点の経度及び緯度並びに方向増分の定義に使われる基本角の細分				missing			
47~50	最初の格子点の緯度			10**-6度単位	60,000,000	北緯60度		
51~54	最初の格子点の経度			10**-6度単位	110,000,000	東経110度		
55	分解能及び成分フラグ			フラグ表3.3	0x30			
56~59	最後の格子点の緯度			10**-6度単位	10,000,000	北緯10度		
60~63	最後の格子点の経度			10**-6度単位	160,000,000	東経160度		
64~67	i方向の増分	10**-6度単位	125,000					
68~71	j方向の増分	10**-6度単位	100,000					
72	ここまでテンプレート3.0 走査モード	フラグ表3.4	0x00					
第4節	プロダクト定義節	1~4	節の長さ		34			
		5	節番号		4			
		6~7	テンプレート直後の座標値の数		0			
		8~9	プロダクト定義テンプレート番号	符号表4.0	0			
		10	パラメータカテゴリー	符号表4.1	※1			
		11	パラメータ番号	符号表4.2	※1			
		12	作成処理の種類	符号表4.3	0			
		13	背景作成処理識別符	JMA定義	*****	2=全球数値予報TL959L60(数値予報モデルの改良により変更される場合がある)		
		14	解析又は予報の作成処理識別符		missing			
		15~16	観測資料の参照時刻からの締切時間(時)		2			
		17	観測資料の参照時刻からの締切時間(分)		30			
		18	期間の単位の指示符	符号表4.4	1	時		
		19~22	予報時間		0			
		23	第一固定面の種類	符号表4.5	※2			
		24	第一固定面の尺度因子		※2			
		25~28	第一固定面の尺度付きの値		※2			
		29	第二固定面の種類	符号表4.5	missing			
30	第二固定面の尺度因子		missing					
31~34	第二固定面の尺度付きの値		missing					
第5節	資料表現節	1~4	節の長さ		21			
		5	節番号		5			
		6~9	全資料点数の数		200,901			
		10~11	資料表現テンプレート番号	符号表5.0	0	格子点資料-単純圧縮		
		12~15	参照値(R)(IEEE 32ビット浮動小数点)		R	Rは可変		
		16~17	二進尺度因子(E)		E	Eは可変		
		18~19	十進尺度因子(D)		D	Dは可変		
		20	単純圧縮による各圧縮値のビット数		12			
21	ここまでテンプレート5.0 原資料場の値の種類	符号表5.1	0	浮動小数点				
第6節	ビットマップ節	1~4	節の長さ		6			
		5	節番号		6			
		6	ビットマップ指示符		255	ビットマップを適用せず		
第7節	資料節	1~4	節の長さ		301,357			
		5	節番号		7			
第8節	終端節	テンプレート7.0 6~nn	単純圧縮オクテット列		X~	単純圧縮された格子点値の列		
		1~4	7777		"7777"	国際アルファベットNo.5(CCITT IA5)		

(注) 値が「missing」の場合、そのデータは全ビット1の値、英数字の変数名や「*****」は可変を示す。

第3節は複数ある

要素および水平面毎に、第4節~第7節を繰り返す

GRIB2のフォーマットおよびテンプレートの詳細

・メソ客観解析データ

節番号	節の名称・ 該当テンプレート	オクテット	内容	表	値	備考
第0節	指示節	1~4	GRIB		"GRIB"	国際アルファベットNo.5(CCITT IA5)
		5~6	保留		missing	
		7	資料分野	符号表0. 0	0	気象分野
		8	GRIB版番号		2	
		9~16	GRIB報全体の長さ		47431114	
第1節	識別節	1~4	節の長さ		21	
		5	節番号		1	
		6~7	作成中枢の識別	共通符号表C-1	34	東京
		8~9	作成副中枢		0	
		10	GRIBマスター表バージョン番号	符号表1. 0	2	現行運用バージョン番号
		11	GRIB地域表バージョン番号	符号表1. 1	1	地域表バージョン1
		12	参照時刻の意味	符号表1. 2	0	
		13~14	資料の参照時刻(年)		*****	
		15	資料の参照時刻(月)		*****	
		16	資料の参照時刻(日)		*****	
		17	資料の参照時刻(時)		*****	
		18	資料の参照時刻(分)		*****	
		19	資料の参照時刻(秒)		*****	
		20	作成ステータス	符号表1. 3	0	0=現業プロダクト、1=現業的試験プロダクト
21	資料の種類	符号表1. 4	0			
第2節	地域使用節	不使用			省略	
第3節	格子系定義節	1~4	節の長さ		81	
		5	節番号		3	
		6	格子系定義の典拠	符号表3. 0	0	符号表3. 1参照
		7~10	資料点数		416,017	
		11	格子点数を定義するリストのオクテット数		0	
		12	格子点数を定義するリストの説明		0	
		13~14	格子系定義テンプレート番号	符号表3. 1	30	ランベルト正角円錐図法
		15	地球の形状	符号表3. 2	1	資料作成者が示す半径の球体と仮定した地
		16	地球球体の半径の尺度因子		0	
		17~20	地球球体の尺度付き半径	m単位	6371000	6371.0km
		21	地球回転楕円体の長軸の尺度因子		missing	
		22~25	地球回転楕円体の長軸の尺度付きの長さ		missing	
		26	地球回転楕円体の短軸の尺度因子		missing	
		27~30	地球回転楕円体の短軸の尺度付きの長さ		missing	
		31~34	X軸に沿った格子点数		721	
		35~38	Y軸に沿った格子点数		577	
		39~42	最初の格子点の緯度	10**-6度単位	44130086	北緯44.130086度
		43~46	最初の格子点の経度	10**-6度単位	107463955	東経107.463955度
		47	分解能及び成分フラグ	フラグ表3. 3	0x08	
		48~51	格子の長さを指定する緯度	10**-6度単位	30,000,000	北緯30度
		52~55	Y軸に平行な経線の経度	10**-6度単位	140,000,000	東経140度
		56~59	X方向の格子の長さ	10**-3m単位	5,000,000	5km
		60~63	Y方向の格子の長さ	10**-3m単位	5,000,000	5km
		64	投影の中心フラグ	フラグ表3. 5	0x00	北極は投影面上
		65	走査モード	フラグ表3. 4	0x00	
		66~69	地球と割円錐が交差する緯度(極から1番目)		60,000,000	北緯60度
		70~73	地球と割円錐が交差する緯度(極から2番目)		30,000,000	北緯30度
		74~77	投影の南極の緯度		missing	
78~81	投影の南極の経度		missing			
第4節	プロダクト定義節	1~4	節の長さ		34	
		5	節番号		4	
		6~7	テンプレート直後の座標値の数		0	
		8~9	プロダクト定義テンプレート番号	符号表4. 0	0	
		10	パラメータカテゴリー	符号表4. 1	※1	
		11	パラメータ番号	符号表4. 2	※1	
		12	作成処理の種類	符号表4. 3	0	
		13	背景作成処理識別符	JMA定義	*****	31=メソ予報モデル(数値予報モデルの改良により変更される場合がある)
		14	解析又は予報の作成処理識別符		missing	
		15~16	観測資料の参照時刻からの締切時間(時)		0	
		17	観測資料の参照時刻からの締切時間(分)		50	
		18	期間の単位の指示符	符号表4. 4	0	
		19~22	予報時間		0	
		23	第一固定面の種類	符号表4. 5	※2	
		24	第一固定面の尺度因子		※2	
		25~28	第一固定面の尺度付きの値		※2	
		29	第二固定面の種類	符号表4. 5	missing	
		30	第二固定面の尺度因子		missing	
		31~34	第二固定面の尺度付きの値		missing	
第5節	資料表現節	1~4	節の長さ		21	
		5	節番号		5	
		6~9	全資料点の数		416,017	
		10~11	資料表現テンプレート番号	符号表5. 0	0	格子点資料-単純圧縮
		12~15	参照値(R)(IEEE 32ビット浮動小数点)		R	Rは可変
		16~17	二進尺度因子(E)		E	Eは可変
		18~19	十進尺度因子(D)		D	Dは可変
20	単純圧縮による各圧縮値のビット数		12			
21	原資料場の値の種類	符号表5. 1	0	浮動小数点		
第6節	ビットマップ節	1~4	節の長さ		6	
		5	節番号		6	
		6	ビットマップ指示符		255	ビットマップを適用せず
第7節	資料節	1~4	節の長さ		624,031	
		5	節番号		7	
第8節	終端節	テンプレート7.0	6~nn	単純圧縮オクテット列	X~	単純圧縮された格子点値の列
		1~4	7777		"7777"	国際アルファベットNo.5(CCITT IA5)

(注) 値が「missing」の場合、そのデータは全ビット1の値、英数字の変数名や「*****」は可変を示す。

第3節は複数ある

要素および水平面毎に、第4節~第7節を繰り返す

GRIB2のフォーマットおよびテンプレートの詳細

・局地客観解析データ

節番号	節の名称・ 該当テンプレート	オクテット	内容	表	値	備考
第0節	指示節	1~4	GRIB		"GRIB"	国際アルファベットNo.5(CCITT IA5)
		5~6	保留		missing	
		7	資料分野	符号表0.0	0	気象分野
		8	GRIB版番号		2	
		9~16	GRIB報全体の長さ		40075358	
第1節	識別節	1~4	節の長さ		21	
		5	節番号		1	
		6~7	作成中枢の識別	共通符号表C-1	34	東京
		8~9	作成副中枢		0	
		10	GRIBマスター表バージョン番号	符号表1.0	2	現行運用バージョン番号
		11	GRIB地域表バージョン番号	符号表1.1	1	地域表バージョン1
		12	参照時刻の意味	符号表1.2	0	解析
		13~14	資料の参照時刻(年)		*****	
		15	資料の参照時刻(月)		*****	
		16	資料の参照時刻(日)		*****	
		17	資料の参照時刻(時)		*****	
		18	資料の参照時刻(分)		*****	
		19	資料の参照時刻(秒)		*****	
		20	作成ステータス	符号表1.3	0	0=現業プロダクト、1=現業的試験プロダクト
21	資料の種類	符号表1.4	0	解析プロダクト		
第2節	地域使用節	不使用			省略	
第3節	格子系定義節	1~4	節の長さ		81	
		5	節番号		3	
		6	格子系定義の典拠	符号表3.0	0	符号表3.1参照
		7~10	資料点数		329,793	
		11	格子点数を定義するリストのオクテット数		0	
		12	格子点数を定義するリストの説明		0	
		13~14	格子系定義テンプレート番号	符号表3.1	30	ランベルト正角円錐図法
		15	地球の形状	符号表3.2	1	資料作成者が示す半径の球体と仮定した地
		16	地球球体の半径の尺度因子		0	
		17~20	地球球体の尺度付き半径	m単位	6371000	6371.0km
		21	地球回転楕円体の長軸の尺度因子		missing	
		22~25	地球回転楕円体の長軸の尺度付きの長さ		missing	
		26	地球回転楕円体の短軸の尺度因子		missing	
		27~30	地球回転楕円体の短軸の尺度付きの長さ		missing	
		31~34	X軸に沿った格子点数		633	
		35~38	Y軸に沿った格子点数		521	
		39~42	最初の格子点の緯度	10**-6度単位	42757018	北緯42.757018度
		43~46	最初の格子点の経度	10**-6度単位	110994015	東経110.994015度
		47	分解能及び成分フラグ	フラグ表3.3	0x08	
		48~51	格子の長さを指定する緯度	10**-6度単位	30,000,000	北緯30度
		52~55	Y軸に平行な経線の経度	10**-6度単位	140,000,000	東経140度
		56~59	X方向の格子の長さ	10**-3m単位	5,000,000	5km
		60~63	Y方向の格子の長さ	10**-3m単位	5,000,000	5km
		64	投影の中心フラグ	フラグ表3.5	0x00	北極は投影面上
		65	走査モード	フラグ表3.4	0x00	
		66~69	地球と割円錐が交差する緯度(極から1番目)		60,000,000	北緯60度
		70~73	地球と割円錐が交差する緯度(極から2番目)		30,000,000	北緯30度
		74~77	投影の南極の緯度		missing	
78~81	投影の南極の経度		missing			
第4節	プロダクト定義節	1~4	節の長さ		34	
		5	節番号		4	
		6~7	テンプレート直後の座標値の数		0	
		8~9	プロダクト定義テンプレート番号	符号表4.0	0	
		10	パラメータカテゴリー	符号表4.1	※1	
		11	パラメータ番号	符号表4.2	※1	
		12	作成処理の種類	符号表4.3	0	解析
		13	背景作成処理識別符	JMA定義	*****	41=局地予報モデル(数値予報モデルの改良により変更される場合がある)
		14	解析又は予報の作成処理識別符		missing	
		15~16	観測資料の参照時刻からの締切時間(時)		0	
		17	観測資料の参照時刻からの締切時間(分)		30	
		18	期間の単位の指示符	符号表4.4	0	
		19~22	予報時間		0	
		23	第一固定面の種類	符号表4.5	※2	
		24	第一固定面の尺度因子		※2	
		25~28	第一固定面の尺度付きの値		※2	
		29	第二固定面の種類	符号表4.5	missing	
		30	第二固定面の尺度因子		missing	
		31~34	第二固定面の尺度付きの値		missing	
第5節	資料表現節	1~4	節の長さ		21	
		5	節番号		5	
		6~9	全資料点の数		329,793	
		10~11	資料表現テンプレート番号	符号表5.0	0	格子点資料-単純圧縮
		12~15	参照値(R)(IEEE 32ビット浮動小数点)		R	Rは可変
		16~17	二進尺度因子(E)		E	Eは可変
		18~19	十進尺度因子(D)		D	Dは可変
20	単純圧縮による各圧縮値のビット数		12			
21	原資料場の値の種類	符号表5.1	0	浮動小数点		
第6節	ビットマップ節	1~4	節の長さ		6	
		5	節番号		6	
		6	ビットマップ指示符		255	ビットマップを適用せず
第7節	資料節	1~4	節の長さ		494,695	
		5	節番号		7	
		テンプレート7.0	6~nn	単純圧縮オクテット列	X~	単純圧縮された格子点値の列
第8節	終端節	1~4	7777		"7777"	国際アルファベットNo.5(CCITT IA5)

(注) 値が「missing」の場合、そのデータは全ビット1の値、英数字の変数名や「*****」は可変を示す。

第3節は複数ある

要素および水平面毎に、第4節~第7節を繰り返す

※1 要素の表現（第4節 10～11オクテットについて）

	10オクテット パラメータカテゴリ (符号表4. 1)	11オクテット パラメータ番号 (符号表4. 2)
気温	0 (温度)	0 (温度 K)
相対湿度	1 (湿度)	1 (相対湿度 %)
風の東西成分	2 (運動量)	2 (風のu成分 m/s)
風の南北成分	"	3 (風のv成分 m/s)
上昇流	"	8 (鉛直速度(気圧) Pa/s)
地上気圧	3 (質量)	0 (気圧 Pa)
海面更正気圧	"	1 (海面更正気圧 Pa)
高度	"	5 (ジオポテンシャル高度 gpm)

※2 固定面の表現（第4節 23～28オクテットについて）

	23オクテット 第一固定面の種類 (符号表4. 5)	24オクテット 第一固定面の 尺度因子	25～28オクテット 第一固定面の 尺度付きの値
地面	1(地面又は水面)	missing	missing
平均海面	101(平均海面)	missing	missing
地上1.5m(気温,RH)	103(地上からの特定高度面)	1	15
地上2m(気温,RH)	103(地上からの特定高度面)	0	2
地上10m (風)	103(地上からの特定高度面)	0	10
1000 hPa	100(等圧面 Pa)	-2	1000
975 hPa	"	"	975
950 hPa	"	"	950
925 hPa	"	"	925
850 hPa	"	"	850
700 hPa	"	"	700
600 hPa	"	"	600
500 hPa	"	"	500
400 hPa	"	"	400
300 hPa	"	"	300
250 hPa	"	"	250
200 hPa	"	"	200
150 hPa	"	"	150
100 hPa	"	"	100
70 hPa	"	"	70
50 hPa	"	"	50
30 hPa	"	"	30
20 hPa	"	"	20
10 hPa	"	"	10
7 hPa	"	"	7
5 hPa	"	"	5
3 hPa	"	"	3
2 hPa	"	"	2
1 hPa	"	"	1
0.5 hPa	"	0	50